

21. 保健師活動

保健師は、個人、家庭、集団及び一定の地域を対象として、対象者のライフステージに応じた疾病の予防、早期発見、健康の保持増進、社会復帰への支援など地域住民が健康で安心した生活が維持できるよう生活全般に渡り支援を行なっている。（「地域における保健師の保健活動に関する指針」平成25年4月19日 厚労省通知）

また、保健師の活動拠点としては、池袋保健所（健康推進課、長崎健康相談所、地域保健課公害保健G・保健事業G）の他、高齢者福祉課（基幹型センターG、地域ケアG、介護予防・認知症対策G）、障害部門（精神障害者福祉G、心身障害者福祉センター）、子育て部門（子育て支援課子どもの権利担当）がある。所属する組織において主体的に自己啓発に努め、最新の保健・医療・福祉・介護等に関する知識及び技術を習得して、保健師活動を適切に行なえる人材を育成するため、平成22年度からは「豊島区保健師新任／現任マニュアル」を作成し活用している。

[1] 保健所業務の内容

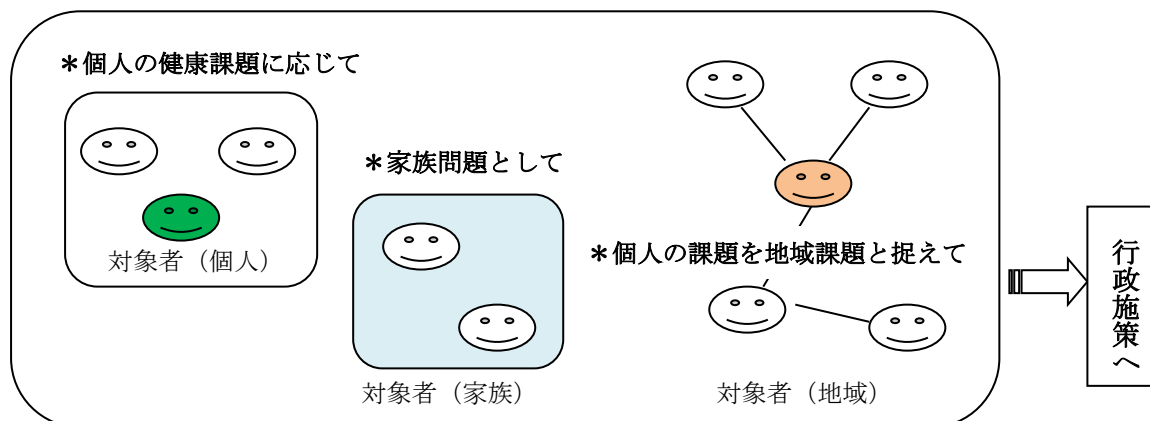
□保健師業務総単位数（保健指導グループ、感染症グループ、精神保健グループ）

区分 年度	地区管理	保健福祉事業	コ ー デ ィ ト ネ ー ト	教育・研修・ 事務等	合計（単位）
	25年度	1,086.5	6,020.5	1,351.0	
26年度	878.0	6,368.5	1,682.3	1,474.0	10,402.8
27年度	673.0	5,711.5	1,790.5	1,247.5	9,422.5
28年度	628.5	6,411.5	1,499.5	1,356.5	9,896.0
29年度	796.0	6,329.5	1,864.0	1,557.0	10,546.5
池袋	653.5	4,295.0	1,323.5	1,264.0	7,536.0
長崎	142.5	2,034.5	540.5	293.0	3,010.5

（注）保健師活動は、1日2単位として換算している。（1単位＝4時間）
総単位のうち、69.4%が保健福祉事業となっている。

(1) 地区管理

保健師は地区担当制（受け持ち地区）をとっており、地区の特性を踏まえた健康課題の解決に向けて情報収集・分析・対応・行政施策への反映等の役割を担っている。



- (2) 保健福祉事業：対象者や課題に応じた解決手法にて対応している。
(内訳については別表1、主な事業一覧については別表2を参照。)
- ① 家庭訪問
保健活動のうち、最も重要な役割をなすものは家庭訪問である。地区担当保健師として区民の健康に関するさまざまな相談を受け、正しい療養のしかた、看護の方法などについて具体的に相談・指導を行なっている。(内訳については、別表3を参照。)
また、訪問にあたっては、主治医をはじめ関係機関と必要な連絡をとりながら訪問業務の万全を期している。
 - ② 保健指導 (随時及び予約にて相談)
面接相談、電話相談、文書等による個別相談に応じている。
 - ③ 健康相談
相談日を設定して実施する健康相談及び保健指導：出張育児相談、精神保健福祉相談、生活習慣病相談等。
 - ④ グループワーク
健康課題を共有したり個人の問題解決へむけたグループ活動：精神保健、育児グループ・運動等のグループ活動等。
 - ⑤ 健康診査
個人及び集団を対象とする健康診断にかかわる保健指導：乳幼児健康診査、生活習慣病予防健診、結核健康診断等。
 - ⑥ 健康教育
健康知識の普及・意識の啓発のために行なう健康教育：母親学級、初心者運動教室、子育て講演会、精神保健福祉講演会、出前講座等。
 - ⑦ 地区組織活動
民生委員、家族会、患者会、ボランティア活動関係者の育成、NPO等自主グループの支援活動。
 - ⑧ その他
上記分類に該当しないもの。
- (3) コーディネート
- ① 個別会議
ケース支援に関する保健・医療・福祉等の関係機関との連絡調整のための会議：個別事例検討会、サービス調整会議。
 - ② 個別会議以外
ケース支援に関する保健・医療・福祉等の関係機関との連絡・調整。
 - ③ 地域会議
地域ケア体制構築・維持のためのコーディネート等個人のレベルを越えた連絡調整会議。
 - ④ 地域会議以外
- (4) 教育・研修
- ① 研修企画
関係職員、看護学校等の講義等に関する資料作成等。
 - ② 実習生指導
保健師等の学生に対する保健所実習の教育指導。
- (5) 業務管理
保健活動の円滑な推進のために行なう業務。
- (6) 連絡事務
業務に係る連絡や事務。
- (7) 研修参加
業務遂行に必要な技能・知識を得るための研修参加。

□別表1 保健福祉事業（内訳）

年度	区分	家庭訪問	保健指導	健康相談	グループワーク	健康診査	健康教育	地区組織活動	その他	合計（単位）
25年度		1,048.5	2,647.0	440.5	161.0	1,059.5	487.0	127.0	50.0	6,020.5
26年度		968.5	2,459.0	587.5	147.5	1,240.5	676.5	104.0	185.0	6,368.5
27年度		883.0	2,525.5	561.5	128.0	949.0	508.5	112.0	44.0	5,711.5
28年度		960.0	2,532.5	629.5	161.0	1,489.0	482.0	134.0	23.5	6,411.5
29年度		995.5	2,799.5	634.0	92.5	1,174.0	462.5	129.0	42.5	6,329.5
	池袋	720.0	1,906.5	475.0	53.5	734.0	326.0	39.0	41.0	4,295.0
	長崎	275.5	893.0	159.0	39.0	440.0	136.5	90.0	1.5	2,034.5

（注）保健福祉事業（内訳）のうち、保健指導が44.2%、家庭訪問が15.7%となっている。

□別表2 主な保健福祉事業一覧

	健康診査・健康相談	健康教室・グループワーク	地区活動（家庭訪問・面接・電話）	地区組織活動・関係機関連携会議
母子保健	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 乳児健診 ◇ 1歳6か月児健診 ◇ 3歳児健診 ◇ 乳幼児経過観察 ◇ 心理経過観察相談 ◇ 出張育児相談 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 母親学級 ◇ パパママ準備教室 ◇ ゆりかご・ふらっと ◇ 母乳・卒乳教室 ◇ おかあさんのお休み時間 ◇ 親子遊び教室（心理集団活動） ◇ 家庭の事故予防教育 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ ゆりかご・としま事業（妊娠届出時全数面接） ◇ 妊産婦訪問 ◇ こんにちは赤ちゃん訪問 ◇ 未熟児訪問 ◇ 乳幼児健診未来所者訪問 ◇ 心身障害児・長期療養児訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ こんにちは赤ちゃん対応会議 ◇ 子育てサロン講話 ◇ 新生児訪問指導員研修会 ◇ ツインスマイル ◇ 産科病棟連絡会 ◇ 要保護児童等対策地域協議会
成人保健	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 生活習慣病予防健診（男性） ◆ 女性の骨太健診 ◆ 健康相談 ◆ 女性のための専門相談 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 健診時集団教育 ◆ エイズ予防教育 ◆ 乳がん予防教育 ◆ 出前講座 ◆ 妊孕力啓発講座 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 訪問指導事業 ◆ 在宅難病患者訪問診療事業 ◆ 難病患者等療養支援 ◆ 肝炎陽性者受診勧奨 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 神経難病医療ネットワーク連絡会 ◆ 都エイズ啓発拠点事業 ◆ 区内養護部会連絡会 ◆ 区内大学保健センター連絡会
精神保健	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 精神科医専門相談 ◇ 家族問題相談 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 精神保健福祉講演会 ◇ ゲートキーパー養成講座 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 家庭訪問指導 ◇ 未治療/医療中断者支援 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ こころまつり ◇ 自主グループ支援 ◇ 家族会支援 ◇ ボランティア講座 ◇ 自殺・うつ病の予防対策委員会 ◇ 心神喪失者等医療観察法ケア会議
結核・感染症	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 結核管理健診 ◆ 結核接触者健診 ◆ QFT検査 ◆ 日本語学校健診 ◆ HIV（エイズ）・性感染症検査/相談 ◆ 肝炎検査/相談 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 集団発生時健康教育 ◆ 感染症予防普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 感染症発生動向調査 ◆ 結核患者療養指導 ◆ DOTS（服薬支援） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 結核医療機関連携会議

□別表3 家庭訪問（内訳）

（単位：件）

区 分 年 度		訪 問 世 帯 数	計	感 染 症	結 核	精 神 障 害	心 身 障 害	成 人		
								生 活 習 慣 病	難 病	そ の 他
25年度	実数	1,202	1,349	19	104	191	22	1	8	3
	延数	1,487	1,744	19	156	417	38	1	21	3
26年度	実数	1,198	1,131	28	130	176	10	1	7	5
	延数	1,900	1,624	28	289	374	29	1	23	8
27年度	実数	816	982	25	106	171	9	0	4	9
	延数	1,527	1,902	25	106	413	28	0	13	17
28年度	実数	974	1,049	15	122	120	19	3	5	11
	延数	1,647	1,974	15	252	328	40	3	16	23
29年度	実数	1,036	1,044	20	84	155	8	1	7	0
	延数	1,542	1,901	20	137	382	25	5	20	0
池袋	実数	640	758	20	84	99	5	0	6	0
	延数	941	1,266	20	137	220	8	0	16	0
長崎	実数	396	286	0	0	56	3	1	1	0
	延数	601	635	0	0	162	17	5	4	0

下表に続く

（単位：人）

区 分 年 度		妊 産 婦	乳 児			幼 児	そ の 他
			未 熟 児	新 生 児	一 般 乳 児		
25年度	実数	429	33	355	82	94	8
	延数	465	34	361	97	120	12
26年度	実数	288	51	105	227	99	4
	延数	306	56	110	249	145	6
27年度	実数	242	50	85	162	117	2
	延数	316	66	96	668	152	2
28年度	実数	287	43	141	174	104	5
	延数	343	54	154	598	143	5
29年度	実数	287	58	161	142	109	12
	延数	328	81	172	585	125	21
池袋	実数	206	40	124	92	71	11
	延数	235	52	131	347	80	20
長崎	実数	81	18	37	50	38	1
	延数	93	29	41	238	45	1

（単位：人）

面 接 相 談	電 話 ・ 文 書	関 係 機 関 連 絡
2,359	6,970	3,500
2,590	9,031	4,829
2,830	10,393	5,935
2,285	10,403	6,788
2,228	11,437	6,865
1,530	7,538	4,385
698	3,899	2,480

（注） 家庭訪問（内訳）のうち、乳児44.1%、妊産婦が 17.3%、精神障害が 20.1%となっている。